

Q. 使用目的に適した再生方法は？

A. 1000 Imタイプ、2000 Imタイプどちらも以下のとおり、目的に応じて使い分けてください。

使用目的	機能名称	コンテンツの格納場所	再生機	操作	再生時のリアルタイム伝送
コンテンツを流しっぱなしで使いたい	メモリービューワー	SDカード 	スペースプレーヤー本体 	リモコン 	なし
コンテンツをスケジュール再生したい ※無線LANでSDカードに書き込み	コンテンツマネージャー			パソコン 	なし
動画をリアルタイムで再生したい	HDMI	パソコン 	パソコン 	パソコン 	あり (HDMI)
会議室などで無線でプレゼンしたい	Wireless Manager/Projector	パソコン/スマホ/タブレット 	パソコン/スマホ/タブレット 	パソコン/スマホ/タブレット 	
ワイヤレスで動画再生したい ※再生側の対応機種に限られる ※ワイヤレスの環境により安定しない場合あり	Miracast	パソコン 	パソコン 	パソコン 	あり (無線LAN)